（新南・安原）

# 事例 No.184　つどいの家　あさひ

## 《組織について》

現在２２名（新入会者もあり）

## 《組織の設立経緯》

平成８年２月、自宅を開放して開設。
現在、月に４回～５回
和市ふれあいセンターでもリコーダーや鍵盤ハーモニカ・打楽器など楽器の基本的な奏法を押さえ、簡単な曲から、発展機材などを
・楽しみながら　・自然に演奏技術を高め
・楽器の特性を知り　・教えたり教えられたり
健康増進や生きがいを大切にしている　「演奏半分、笑い声半分」？

## 活動内容

地域福祉推進のため介護サービス施設や学校などに出向き
音楽活動を通して楽しく交流する。
リコーダー（ソプラノ・アルト）
鍵盤ハーモニカ
リズム楽器（カスタ・タンブ・シンバル・大太鼓・小太鼓・トライ・クラベスなど）

（手あそび・えかきうたなど　やる気を大切に～）

## 工夫・問題点

演奏は勿論のこと、よりよい人間関係を保ちながら、音楽的な高まりを求めていきたい

## 活動予定

自分（私）を必要とされる以上は継続していきたい
（ボランティア活動も）